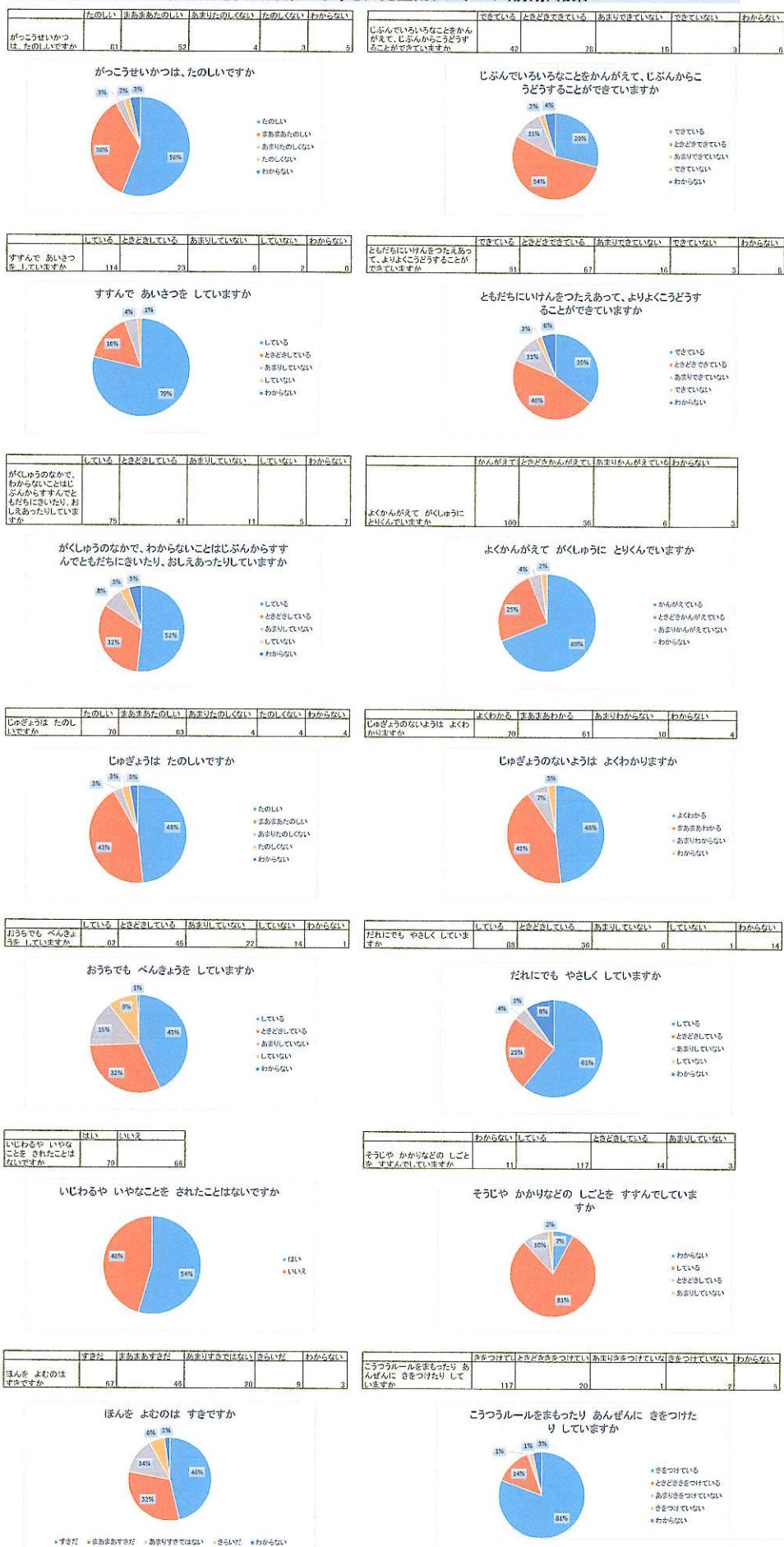


## 令和6年度 白井第一小学校 児童用アンケート(前期)結果

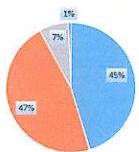


## 令和6年度 白井第一小学校 保護者用アンケート(前期)結果

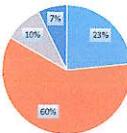
そうだ	おおむねそうだ	あまりそうではない	まったくそうではない	わからぬ
お子さんは、学校が楽ししいと言っている。	62	84	10	0

そうだ	おおむねそうだ	あまりそうではない	まったくそうではない	わからぬ
お子さんは授業がわかりやすいと言っている。	32	82	13	0

お子さんは、学校が楽しいと言っている。



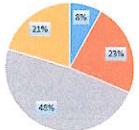
お子さんは授業がわかりやすいと言っている。



そうだ	おおむねそうだ	あまりそうではない	まったくそうではない	わからぬ
お子さんは家でよく本を読んでいる。	11	32	66	28

そうだ	おおむねそうだ	あまりそうではない	まったくそうではない	わからぬ
お子さんは家で学習をする習慣がない。	25	66	35	11

お子さんは家でよく本を読んでいる。



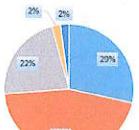
お子さんは家で学習をする習慣が身についている。



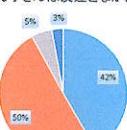
そうだ	おおむねそうだ	あまりそうではない	まったくそうではない	わからぬ
お子さんは進んでいい気ができる。	39	62	30	3

そうだ	おおむねそうだ	あまりそうではない	まったくそうではない	わからぬ
お子さんは友達と何かよく生活している。	57	69	7	0

お子さんは進んでいい気ができる。



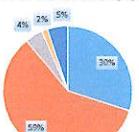
お子さんは友達とかよく生活している。



そうだ	おおむねそうだ	あまりそうではない	まったくそうではない	わからぬ
お子さんは適切な指導・支援をされている。	41	81	6	2

そうだ	おおむねそうだ	あまりそうではない	まったくそうではない	わからぬ
学校・担任等は保護者の相談を適切に受け止め、迅速・丁寧に対応している。	38	84	4	3

お子さんは適切な指導・支援をされている。



学校・担任等は保護者の相談を適切に受け止め、

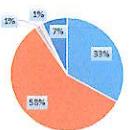
迅速・丁寧に対応している。



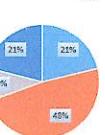
そうだ	おおむねそうだ	あまりそうではない	まったくそうではない	わからぬ
学校は子供たちの安全と事故・感染防止に努めている。	45	79	2	1

そうだ	おおむねそうだ	あまりそうではない	まったくそうではない	わからぬ
学校は子供の個性に対応した特別な支援をしている。	29	66	13	0

学校は子供たちの安全と事故・感染防止に努めている。



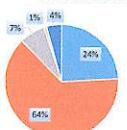
学校は子供の個性に対応した特別な支援をしてい



そうだ	おおむねそうだ	あまりそうではない	まったくそうではない	わからぬ
学校は教育活動をホームページや文書でわかりやすく伝えている。	34	89	8	1

そうだ	おおむねそうだ	あまりそうではない	まったくそうではない	わからぬ
学校は学校行事や授業参観等を通じて「開かれた学校づくり」に努めている。	33	87	10	1

学校は教育活動をホームページや文書でわかりやすく伝えている。



## 令和6年度 学校評価アンケート（前期）まとめと考察

児童のアンケート結果では、「授業は楽しいですか」で令和5年度後期よりプラス7ポイントの結果となった。保護者のアンケート「お子さんは授業は分かりやすいと言っている」についても3ポイントのプラスとなったことから、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けての授業改善が適切な方向で進んでいると感じる。

また、児童の「学校生活は楽しいですか」に合わせて、保護者の「お子さんは学校が楽しいと言っている」についても前回よりポイントが向上しており、全校児童の仲の良さが現れている結果となった。

一方で、児童の「意地悪や嫌なことをされたことはないですか」では、46%の児童が「いいえ」と回答しているため、今後も児童をよく観察し、適切に指導・助言をするとともに、効果的な教育相談やアンケートを適切な時期に行っていく。

児童の「進んであいさつをしていますか」の回答では95%（前回よりプラス5ポイント）がしていると回答している一方で、保護者の「お子さんの進んであいさつができる」については、前回より10ポイントマイナスとなっている。

校内では、元気にあいさつをしていても各家庭での実践につながっていないのではないかと思われる所以、引き続きあいさつの必要性や場面について指導していく。

児童の「おうちでも勉強をしていますか」や保護者の「お子さんは家で学習する習慣が身についている」については、どちらもプラスポイントであったものの、肯定的な回答の割合は、他の質問項目に比べて課題がある。

保護者に計算ドリルの採点や家庭学習を終えたかのチェックサインをお願いし、確認していただいているが、今後の取り組み方について、さらなる工夫・検討の必要がある。

全体的には令和5年度（後期）のアンケート結果と比べ、大きな変動なく、良い方向で推移している。

児童は、日々の生活や授業、行事に熱心に取り組んでいるようすが多々見られ、学校教育の方針に各家庭の協力や理解が調和している様子が現れていると感じる。

今後ともより良い学校生活を目指し、児童・保護者・地域と連携して子どものさらなる成長を促していく。